

### 1. セッション名

宇宙輸送を支える要素技術の研究開発

### 2. オーガナイザ氏名、所属

代表	氏名	所属
	砂見 幸之	宇宙航空研究開発機構 研究開発部門 第四研究ユニット

### 3. 概要

宇宙輸送システム（ロケット）技術は、宇宙開発利用を行う上で欠かせないものである。日本の基幹ロケットである H-IIA ロケット、H3 ロケット、イプシロンロケットの開発運用が進展していることに加え、近年では日本においても民間企業によるロケット開発が盛んになってきた。

本オーガナイズドセッションは、H3 や次世代のイプシロンロケット向けに開発が進んでいる新しい要素技術の開発成果や、打上げシステムを支える基盤的技術に関する最新の研究成果を報告し、業界内外とわず関心のある企業や研究機関の方々と最新情報を共有して交流する。研究開発の方向性や技術の動向について討議を行い、宇宙輸送システムに関する研究開発の一層の進展に資する。